

J. STRAUSS
V. MONTE



岡山県郷土文化財団
クラシックコンサート

倉敷管弦楽団
久世演奏会

J. BRAHMS
A. DVORAK
KUSE ESPACE LAND

ESPACE SERIES Vol.41
1998.12.13.SUN.PM2:00
KUSE ESPACE LAND
KUSE ESPACE CENTER
E S P A C E H A L L

ヨハン・シュトラウス2世(1825~1899)

喜歌劇「こうもり」序曲

ヨハン・シュトラウス2世は「ワルツの父」ヨハン・シュトラウス1世の長男である。彼は父の猛反対にもかかわらず舞踏音楽作曲家として自立し、ワルツをはじめ、ポルカ、マズルカなどに数多くの名作を残し「ワルツ王」と呼ばれた。3幕16曲からなるヨハン・シュトラウスの「こうもり」は、彼の代表作にとどまらず、全てのオペレッタの代表的作品となったばかりでなく、その序曲は19世紀のウィーンの雰囲気伝える代表的な管弦楽曲として広く愛好されている。内容は、オーストリアの温泉地での他愛のない恋愛喜劇であるが、軽薄に走らずに甘い気分の中に優れた統一が図られており、まさにウィーンの音楽の粋、精髓が味わえる作品となっている。

ヴィットリオ・モンティ(1868~1922)

チャルダッシュ

モンティはイタリアで活躍した作曲家、ヴァイオリニスト。ヴァイオリンはパガニーニの弟子であるシヴォリについて学ぶ。このチャルダッシュとは4分の2拍子でテンポの遅い導入部と、シンコペーションが特徴的な急速な主部からなるハンガリア・ジプシーの舞曲形式。これはモンティのパリ時代の作品で、ジプシー風ヴァイオリンのスタンダードナンバーとしてしばしば演奏される。



倉敷管弦楽団

「美しい音色と良いアンサンブルで質の高い演奏を」を合い言葉に昭和49年設立の倉敷管弦楽団は、文化都市倉敷にふさわしい若さと熱気に満ちた楽団です。バロックから現代曲までの幅広い演奏活動で、昭和57年には岡山県文化功労賞、昭和60年には倉敷文化連盟賞を受賞し、将来を大きく期待されています。

定期演奏会では、早川正昭氏、フォルカー・レニッケ氏、堤俊作氏

アントニン・ドヴォルザーク(1841~1904) 交響曲第8番ト長調作品88

第1楽章:アレグロ・コン・ブリオ

第2楽章:アダージョ

第3楽章:アレグレット・グラツィオーソ

第4楽章:アレグロ・マ・ノン・トロppo

ドヴォルザークは生涯に9曲の交響曲を残しているが第1番から第6番は演奏される機会が非常に少なく、第7番も希にしか演奏されない。しかし、俗に「イギリス」と呼ばれる第8番と第9番「新世界より」は圧倒的に演奏される機会が多い人気作となっている。

この第8交響曲は、ドヴォルザークの交響曲の歩みのなかで、新しい方向性を示す作品となっており、実際にドヴォルザークも「新しい方式で案出された個性的な楽想を持つ、他の交響曲とは違った作品」と述べている。これはこの作品の特徴であるポヘミア色を濃く打ち出したことと構成の自由化に要約されよう。ポヘミア色では特に第2・3楽章に色濃く現れている。自由化については、第1楽章はト長調なのだが、いきなりト短調の第1主題で開始されることや、第3楽章がスケルツォではなく優雅な舞曲となっていること、また第4楽章は序奏を持つ変奏曲なのだが、ソナタ形式の構成原理を織り込んでいることなどがあげられる。これは作曲当時ドヴォルザークが「ブラームスの交響曲を思い浮かべないようにしていた」と語ったことから充分納得できることである。

とにかく、彼の交響曲創作の頂点を示す作品となっている。



指揮 菊池 東

広島大学工学部卒。広島交響楽団、東京都民交響楽団etcで活躍後昭和48年帰岡。昭和49年倉敷管弦楽団を創設し、以来現在まで24年間にわたり常任指揮者として岡山県内各地で演奏会を開催。同楽団の指揮台に立つのは70回を越えている。倉敷音楽祭では総勢450名から成るシヨスタコーヴィチ作曲オラトリオ「森の歌」をはじめ「メサイヤ」、ミュージカル「温羅と桃太郎」「11匹のネコ」などを指揮、好評を得ている。



ヴァイオリン独奏 佐藤真理子

国立音楽大学器楽科卒業。仲村泉、徳次郎、浦川宣也の各氏に師事。東京交響楽団に入団。第一ヴァイオリン奏者として活躍。75年岡山へ。ハープの桑島すみれ氏らとの共演をはじめ、ソロ演奏で好評を博す。85年リサイタルを開催。その後世界的ギタリスト、福田進一氏との共演、岩崎淑、泷氏等との共演、N響メンバーを含むアンサンブルでソロを務めたほか、ピバルディの「四季」のソロ、倉敷管弦楽団とツィゴイネルワイゼンを好演する等、多彩な活動を続けている。

この10年あまりは、親しみやすいクラシックをテーマに、おしゃべりを入れたサロンコンサートや舞踊やシャンソンとの共演のほか、コンサートの企画も行っている。現在、倉敷管弦楽団コンサートマスター。

PROGRAM

ヨハン・シュトラウス2世

喜歌劇「こうもり」序曲

ヴィットリオ・モンティ

チャルダッシュ

日本の歌メドレー

となりのトトロ、浜辺の歌 故郷、荒城の月

ヨハネス・ブラームス

ハンガリー舞曲第1番ト短調

休憩

アントニン・ドヴォルザーク

交響曲第8番ト長調作品88

第1楽章:アレグロ・コン・ブリオ

第2楽章:アダージョ

第3楽章:アレグレット・グラツィオーソ

第4楽章:アレグロ・マ・ノン・トロppo

管弦楽:倉敷管弦楽団

指揮:菊池 東

ヴァイオリン独奏:佐藤真理子

日本の歌メドレー クリスマスの特別プログラムである。

となりのトトロ、浜辺の歌、故郷、荒城の月

ヨハネス・ブラームス(1833~1897)

ハンガリー舞曲第1番ト短調

ブラームスは、1852年~69年にかけて、いろいろな機会に接したハンガリーのジプシー音楽のメモをとった、そのメモをもとに作曲されたのがハンガリー舞曲集である。全21曲から成るブラームスの「ハンガリー舞曲」は、もともとピアノ連弾用に作曲されたが、この連弾用の作曲の時期は正確に知られていない。管弦楽用の編曲は、ブラームスの手では第1番、第3番、第10番のみが成されたが、他の作品もドヴォルザーク他の多くの音楽家によって行われ、全21曲をオーケストラで聴くことができる。また、第10番までは、ブラームス自身によってピアノ独奏用にも編曲されている。

ハンガリー舞曲全21曲は、ジプシー音楽の特徴を採り入れた、ジプシーのチャルダッシュの自由化ともいわれるものである。

第1番のト短調は、アレグロ・モルトの4分の2拍子で3部形式で書かれている。哀愁味のある中声部の旋律で始まり、それに上声部が16分音符の色を添えていく。主旋律が上声部に現れシンコペーションが強調されたあと、躍動的な中間部に進み、それから第一部の再現としての第3部が華やかに結ばれる。

Profile



をはじめ各地で活躍中の指揮者を客演指揮者として招き、またフルートの世界的巨匠ジャン・ピエール・ランパル氏との共演をはじめ、ヴァイオリンの和波孝禧氏、前橋汀子、ピアノの深沢亮子氏、チェロの安田謙一郎氏、山崎伸子氏、オーボエのディーテルム・ヨーナス氏、トランペットの津堅直弘氏、又、岡山県内で活躍中の音楽家たちとの共演や、團伊玖磨氏作曲の「管弦楽のための高梁川」の初演、創立10周年記念の400名から成る第九演奏会、中国二期会とのモーツァルトのオペラ「魔笛」「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」、ビゼーのオペラ「カルメン」、J・シュトラウスの「こうもり」の演奏、また、瀬戸大橋開通を記念して小六禮次郎作曲の交響詩「瀬戸内賛歌」の発表を行うなどそれぞれ注目の的となる多彩な演奏活動を続けています。



ESPACE SERIES 1998-99 SEASON

4/ 5	Vol.25	プカソコ久世公演 [一周年記念プレゼント事業]	終了
4/10	26	日野皓正ジャズライブ	終了
4/29	29	スタインウェイピアノリレーコンサート	終了
5/22	27	増田裕子 ワクワク音楽会 in ESPACE	終了
6/ 5	28	ESPACE映画祭「HANA-BI」他全8本	終了
6/26	32	新日フィル 中学生のための音楽会	終了
6/27	30	新日フィル弦楽四重奏の夕べ	終了
7/ 7	33	デュオ三木 小学生のための音楽会	終了
8/ 5	31	エスパス夏祭り アフリカンパーカッション・野外スーパーライブ	終了
8/16	35	補完・ESPACE映画祭「タイタニック」	終了
9/15	36	宮坂流銭太鼓日本一凱旋公演	終了
9/25	37	プライベートジャズ 小島のり子トリオ	終了
10/17	34	渡邊康雄ピアノサイタル	終了
11/ 3	38	文化の日シネエスパ「学校Ⅲ」&「愛を乞うひと」	終了
11/15	39	箏・三絃アンサンブル 夢優コンサート	終了
11/29	40	岡山フィル・チルドレンズライブ ツアー イン '98 岡山フィル・プラス公開レッスン	終了
12/13	41	岡山県郷土文化財団クラシックコンサート 倉敷管弦楽団久世演奏会[エスパス Xmas プレゼント]	本日
12/19	42	早川太鼓エスパスの陣 ライブ'98 未知への疾走	
12/23	43	クリスマスシネエスパ「タイタニック」アゲイン	
1/ 3	44	ニュー・イヤール・コンサート ピアノ&バイオリン	
1/10	45	新春シネエスパ「カンゾー先生」「踊る大捜査線」	
1/14	46	動く動物園バンド 親子音楽会	
1/18	47	Duo K&K 島田歌穂+島健 in Ballade	
2/ 7	48	バレンタイン・バンド・バトル	
2/14	49	バレンタイン・オペラコンサート～愛の二重唱	
2/22	50	松竹歌舞伎協力 歌舞伎は友達「釣女」	
3/ 6	51	鳥越由美ピアノサイタル	
3/21	52	春を呼ぶ、みちのく民謡	
3/22	53	明治大学マンドリン倶楽部久世公演	